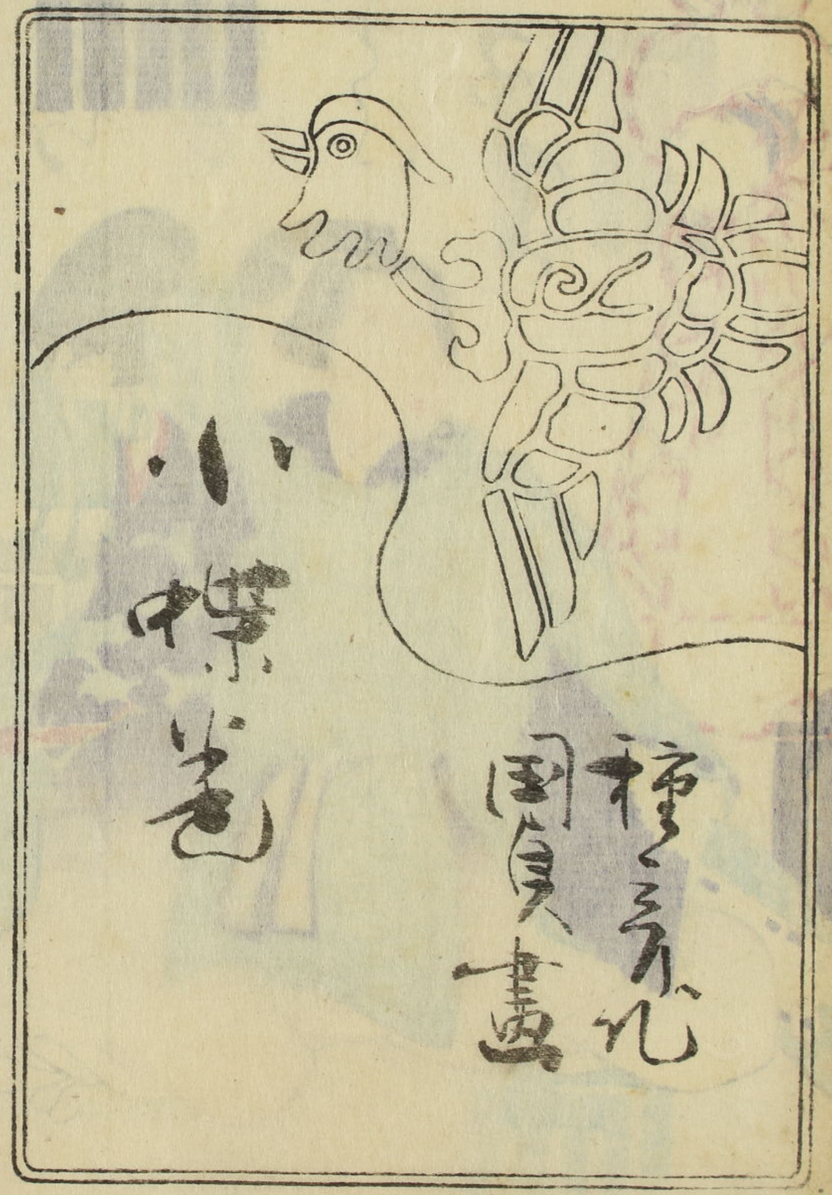
十八番下

十八番上

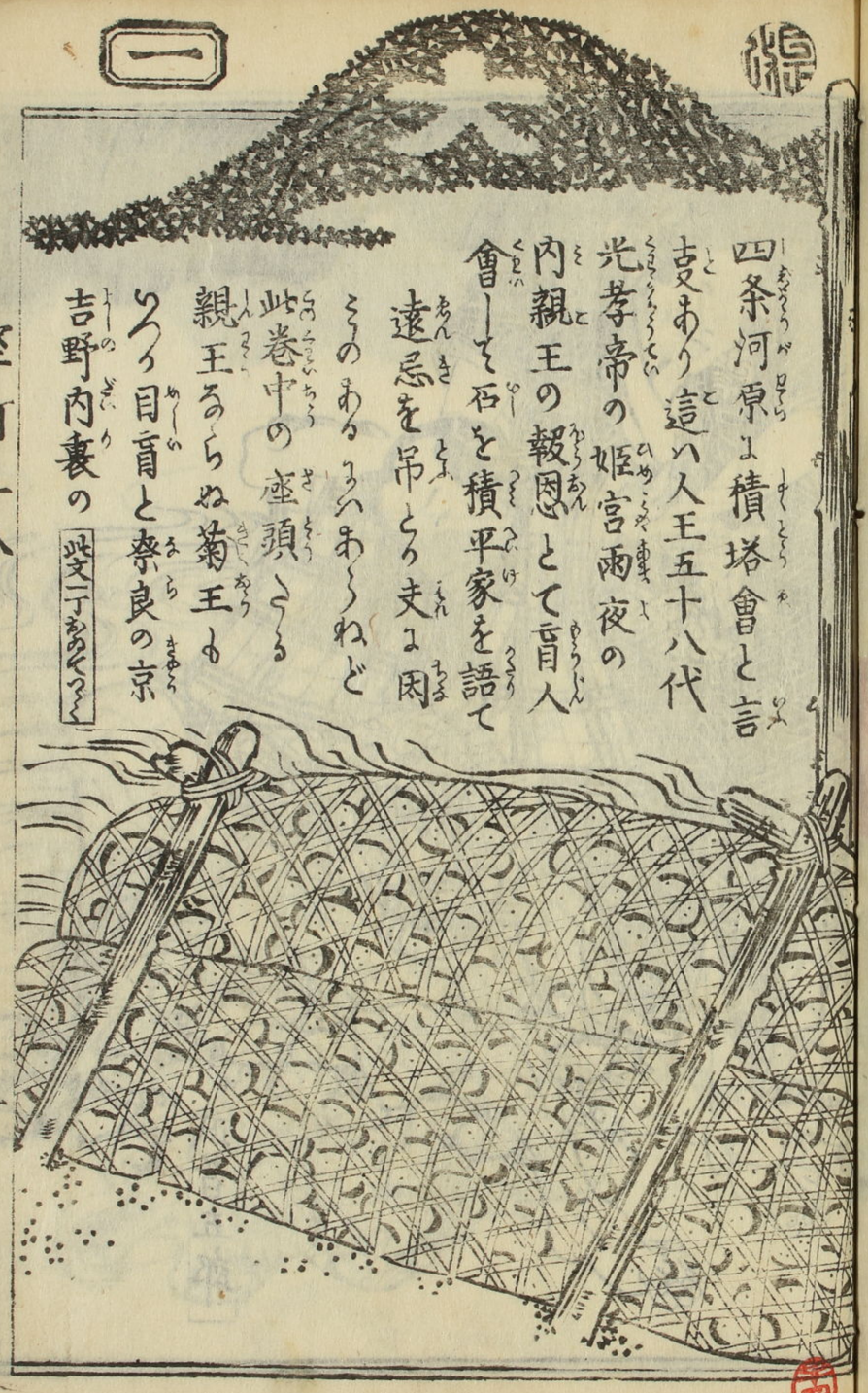
十八扇上

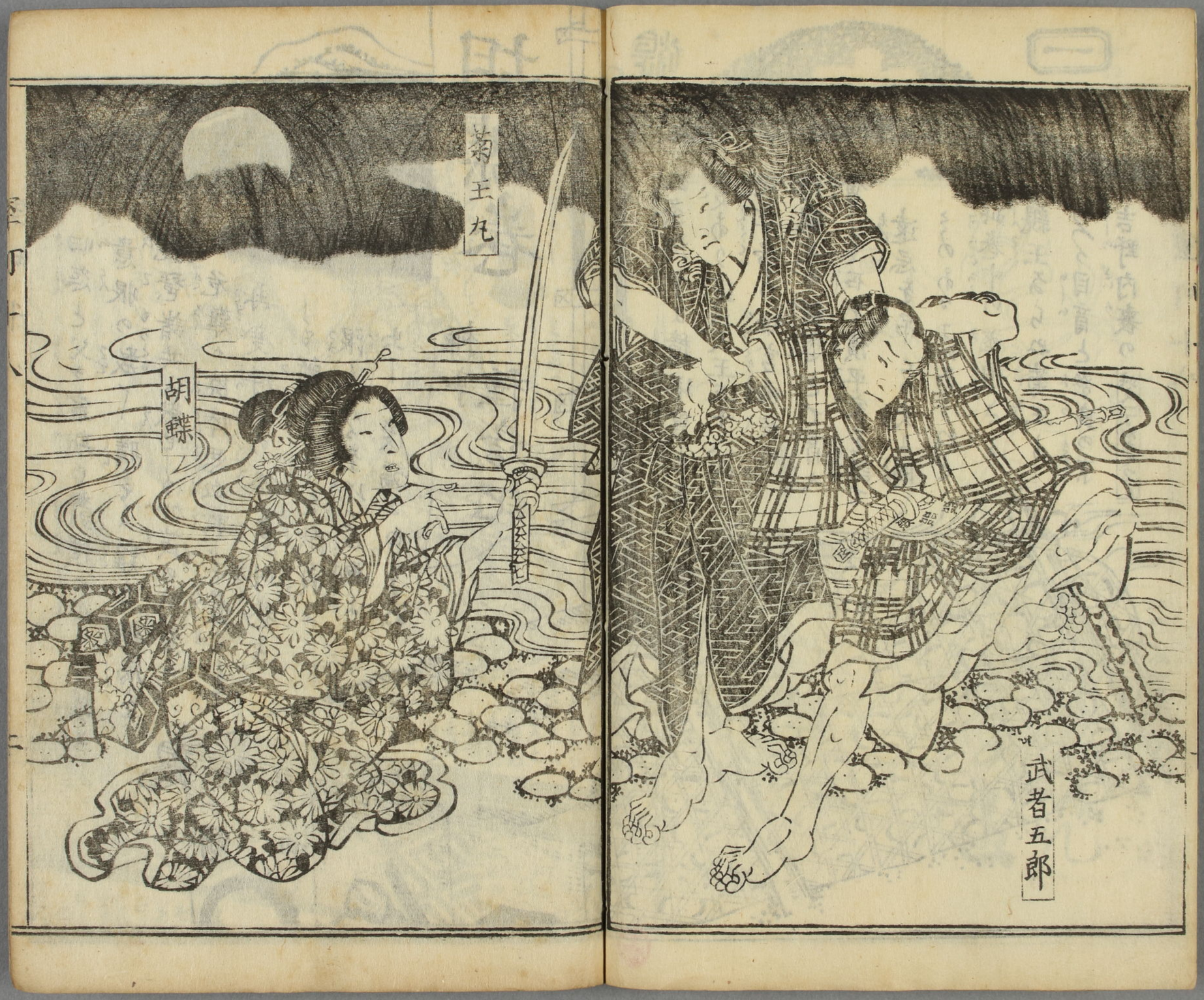
14
3157
52
(35)



四条河原ニ積塔會と言
ふあり這ハ人王五十八代
光孝帝の姫宮兩夜の
内親王の報恩とて盲人
會して石を積平家を語て
遠忌を吊ふ夫ニ困
ふのあるまハあゝねど
此巻中の座頭ゝる
親王ゐらぬ菊王も
ゝゝ目盲と奈良の京
吉野内裏の

此文一丁あるべし




菊王丸
胡蝶
武者五郎

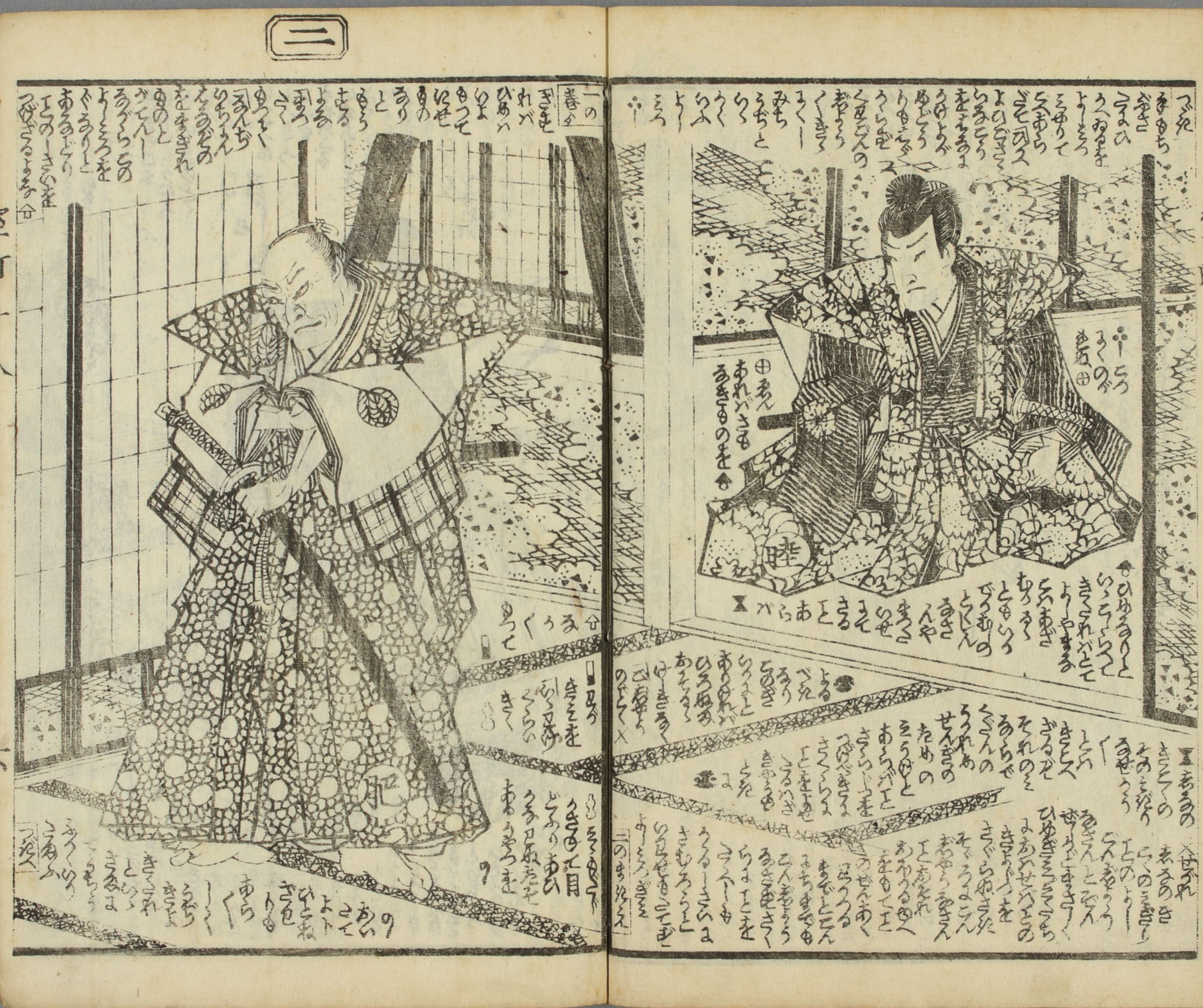
胡蝶卷

柳亭種彦記

旧怨と父が家期の鬱憤と石もり積る
意恨の数〻晴さよ難き強病を
琵琶諸共よ歎せーも加茂の河原の
危難が院倖悪血散じて昼日を
再度拝まの係をび此巻ゑ
ーも解べくーを紙員ゑ
限りあるを以て口画ゑ
出して後編ゑ白ちるぬ

陸

肥



種彦作
國貞画

柳蔭月朝妻　十編　大尾　山々亭有人作　柳朝樓國貞画

藪黄鶏八幡不知　十編　大尾　山々亭有人作　錦朝樓芳虎画

阿玉ヶ池櫛月形　五編　大尾　烏水春水作　柳亭國芳画

八犬傳犬の双紙　六十　柳亭作　大尾　國政画

小學行儀法　全一冊

實母散

さんせんさんご　寸橋南傳馬町東側
ふ[illegible]んちのみ　切のれ　芝
堂孝辨製

イ 4
3157
52(35)

柳亭作
板橋楊画
十八番下

14
3157
52
(36)

忠義水滸傳

第十八回

下

上の巻あらすじ　その[illegible]

[illegible]

頬

蛇
午

種彦作　國貞画

厚化粧萬年嶋田　廿編　春水作　大尾　國貞画

新局九尾傳　廿編　春水作　大尾　國貞画

室町源氏胡蝶惹　三十編　種彦作　大尾　國貞画

筆海四國聞書　十五編　種彦作　大尾　國貞画

鼠祠通夜譚　十編　種彦作　大尾　國貞画

月鴉墨画廼禰禮　廿編　種彦作　大尾　國貞画

童謡妙々車　三十編　種彦作　大尾　國貞画

花封書玉章　十編　種彦作　大尾　國貞画

薄保幼日記　三十編　春水作　大尾　國貞画

七福神寿鳥飾譚　十五　種彦作　大尾　國貞画

京橋尾張町壹丁目二番地　出板人　林十右衛門

イ 4
3157
52(36)